

平成^{せい}29年度

熊本^{くまもと}県学力調査^さ

「ゆうチャレンジ」

小学校 第3学年 算数

- 問題^{もんだい}は [1] ～ [9] で、10ページまであります。
- 答えは、問題用紙の「かいとうらん」に書いてください。

年 組 番	
名 前	

熊 本 県 教 育 委 員 会

1 つぎの計算をしましょう。(3)は、あまりも書きましょう。

(1) $1023 - 695$

①

(2) 314×8

②

(3) $29 \div 6$

③

2 つぎの問題に答えましょう。

(1) 6 4 0 0 0 の数について、下のアからウまでに入る数を書きましょう。

6 4 0 0 0 は、6 0 0 0 0 と ア をあわせた数です。

6 4 0 0 0 は、イ の 1 0 0 倍です。

6 4 0 0 0 は、6 4 を ウ こ 集めた数です。

ア	イ	ウ
---	---	---

④

(2) $\square \div 7$ のあまりの大きさについて考えます。 \square には、7 より大きい数が入っています。下のアからウまでの中から正しいものを1つえらんで、その記号を書きましょう。

ア $\square \div 7$ のあまりは、7 より小さくなる。

イ $\square \div 7$ のあまりは、7 になる。

ウ $\square \div 7$ のあまりは、7 より大きくなる。

⑤

(3) $62 \div 8$ を計算すると、答えが7あまり6になりました。

この答えが正しいかどうかを、つぎのように^{たし}確かめます。

ア

×

イ

+

ウ

を計算して、62 になるかどうかを確かめます。

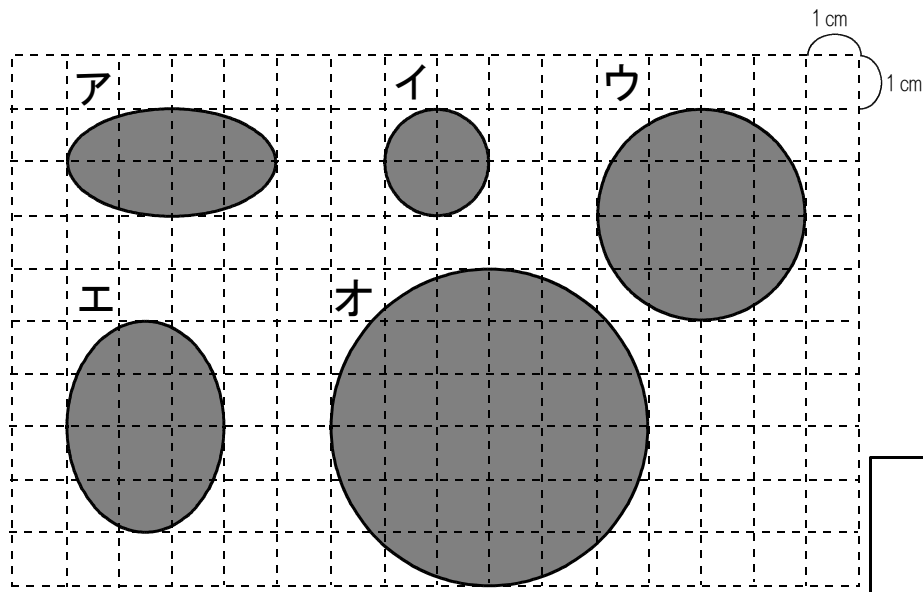
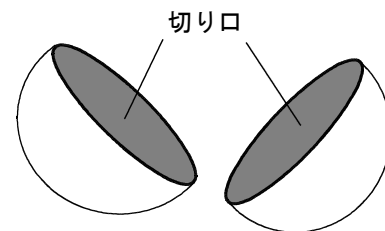
上のアからウまでに入る数を、「8」、「7」、「6」の中からえらんで、その数を書きましょう。

ア	イ	ウ
---	---	---

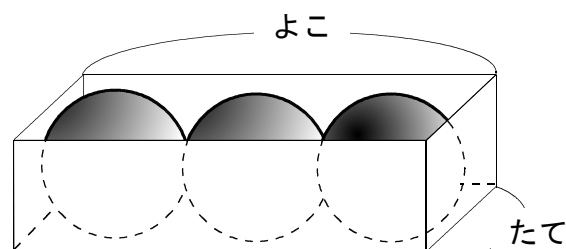
⑥

3 あきさんは円と球について学習しています。

(1) 右の図は、半径 2 cm の球をちょうど半分に切ったところ。その切り口を下のアからオまでの中から 1 つえらんで、記号で書きましょう。



(2) 右の図のように、半径 3 cm の球が 3 こちょうど入る箱があります。この箱のたてとよこの長さを求めます。



下のアには言葉、イからエまでには数を書きましょう。

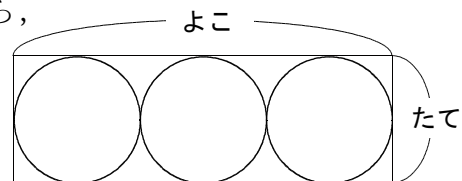
たては、球の と同じ長さだから、

$$\text{イ} \times 2 = \text{ウ}$$

よこの長さは、球の の 3 こ分だから、

$$\text{ウ} \times 3 = \text{エ}$$

箱と球を上から見た図



答え たて cm, よこ cm

ア	イ	ウ	エ
---	---	---	---

⑧

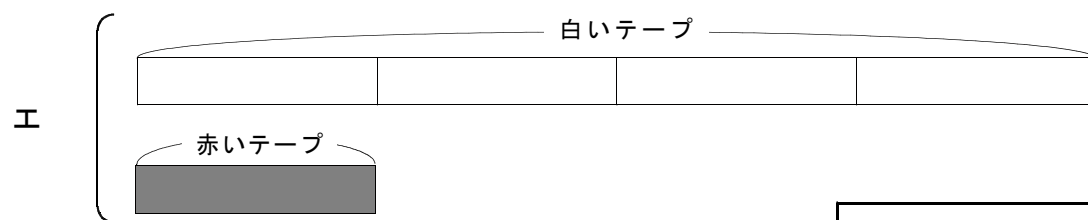
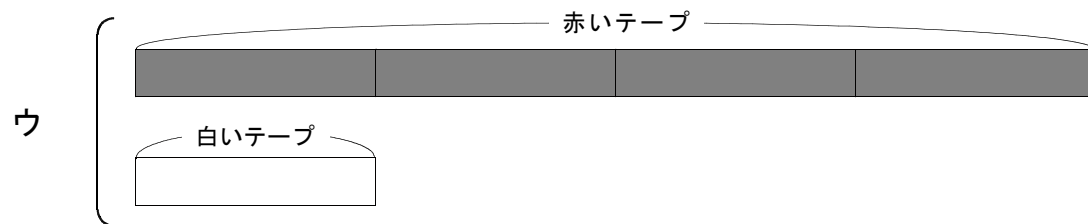
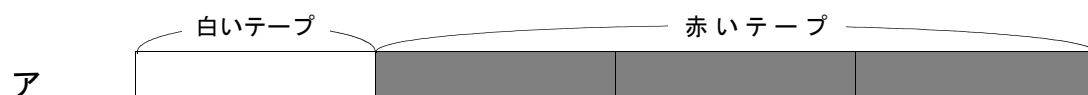
4 つぎの問題に答えましょう。

(1) 赤いテープと白いテープについて、つぎのことがわかっています。

白いテープの長さは20 cmです。

赤いテープの長さは、白いテープの長さの4倍です。

赤いテープと白いテープの長さのかんけいを正しく表している図はどれですか。下のアからエまでの中から1つえらんで、記号で書きましょう。



⑨

(2) 赤いテープの長さをもとめる式と答えを書きましょう。

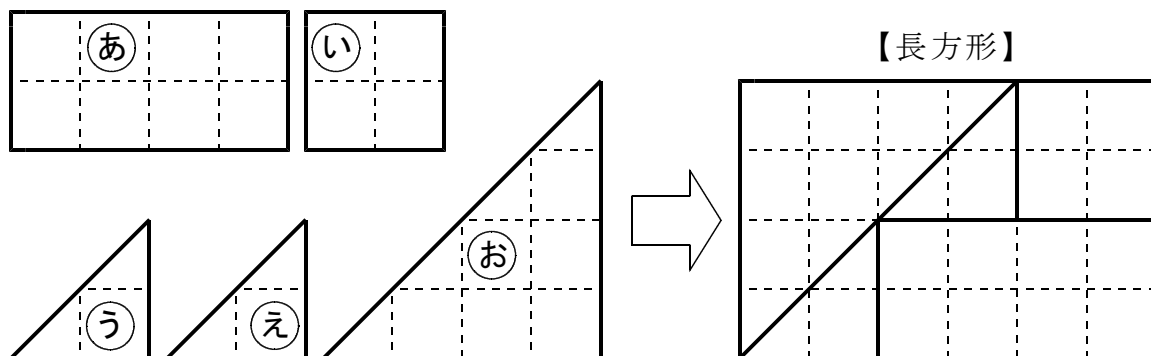
(式)

答え _____ cm

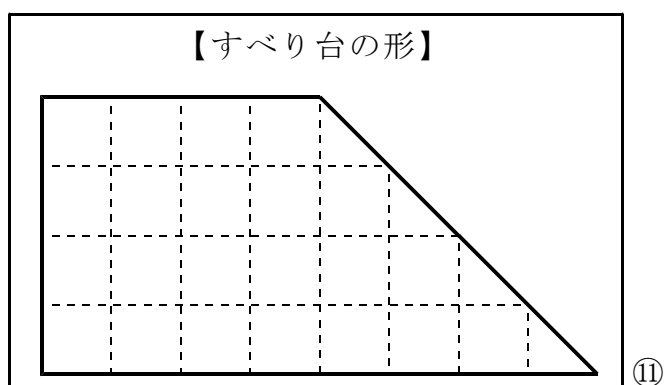
⑩

5 かなさんは、ほうがん紙を切って形づくりをしています。

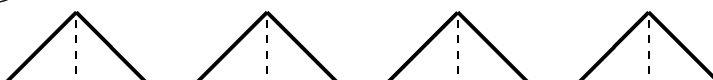
下の図のように5つの紙に切り分けました。切り分けた①から⑤までの紙をぜんぶ使って、はじめに長方形をつくりました。



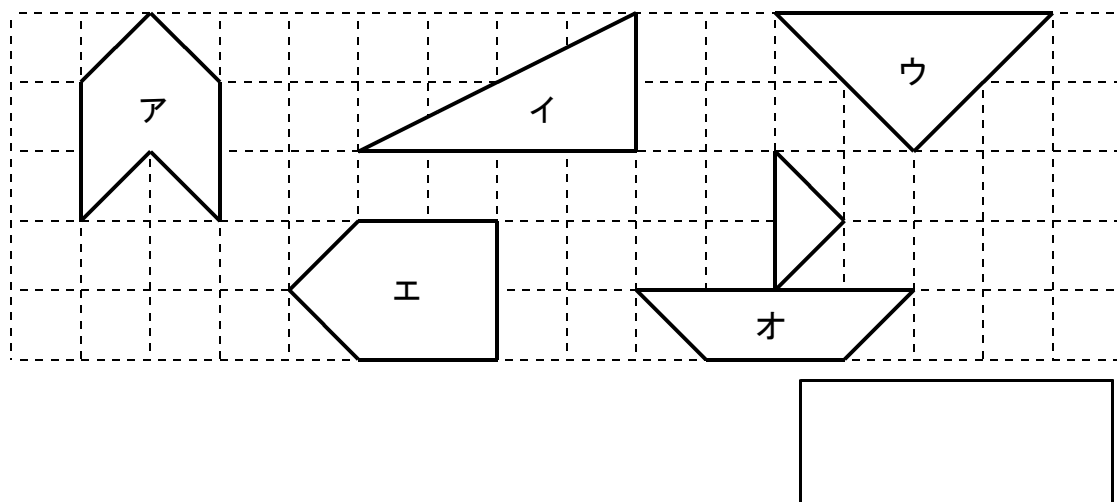
(1) つぎに、①から⑤までの紙をすべて使って、すべり台の形をつくりました。どのようにならべてつくったのかわかるように、右の図に線をかき入れましょう。



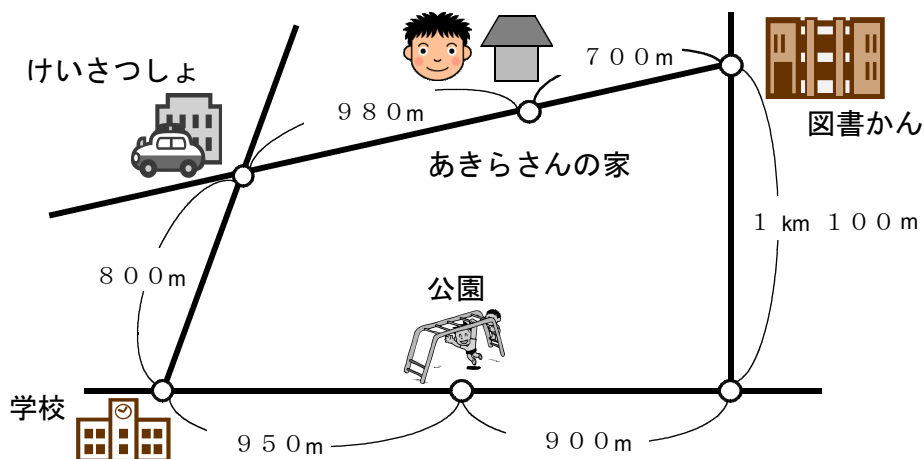
(2) かなさんは、②の紙から下の図のような4まいの直角三角形を切り取りました。



この4まいの直角三角形を使って、いろいろな形をつくります。つくることができる形を、下の図の ア から オ までの中からすべてえらんで、その記号を書きましょう。



- ⑥ あきらは、家から学校と公園までの道のりを調べています。

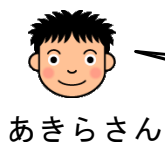


- (1) あきらは、自分の家を出発し、けいさつしょのかどをまがって学校に歩いて行きました。あきらが歩いた道のりは何km何mですか。

km	m
----	---

⑬

- (2) つぎの日、あきらは、自分の家を出発し、公園に行くことにしました。
図書館のかどをまがるコースの道のりとけいさつしょのかどをまがるコースの道のりでは、どちらがどれだけ短いでしょう。



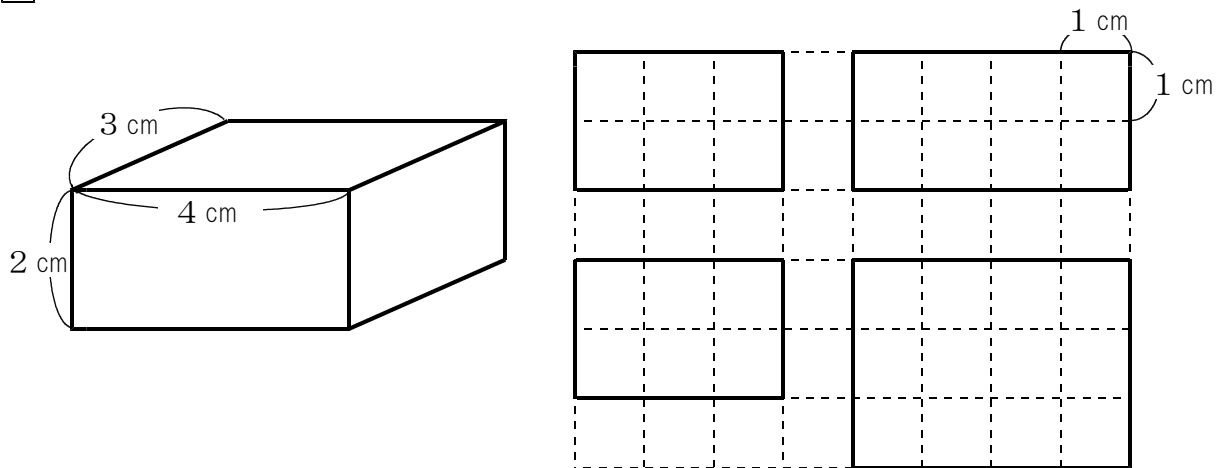
2つのコースの道のりをくらべればわかりそうだ。

どちらがどれだけ短いか、式や言葉で説明しましょう。

<p>答え _____ のかどをまがるコースの道のりが _____ m 短い。</p>

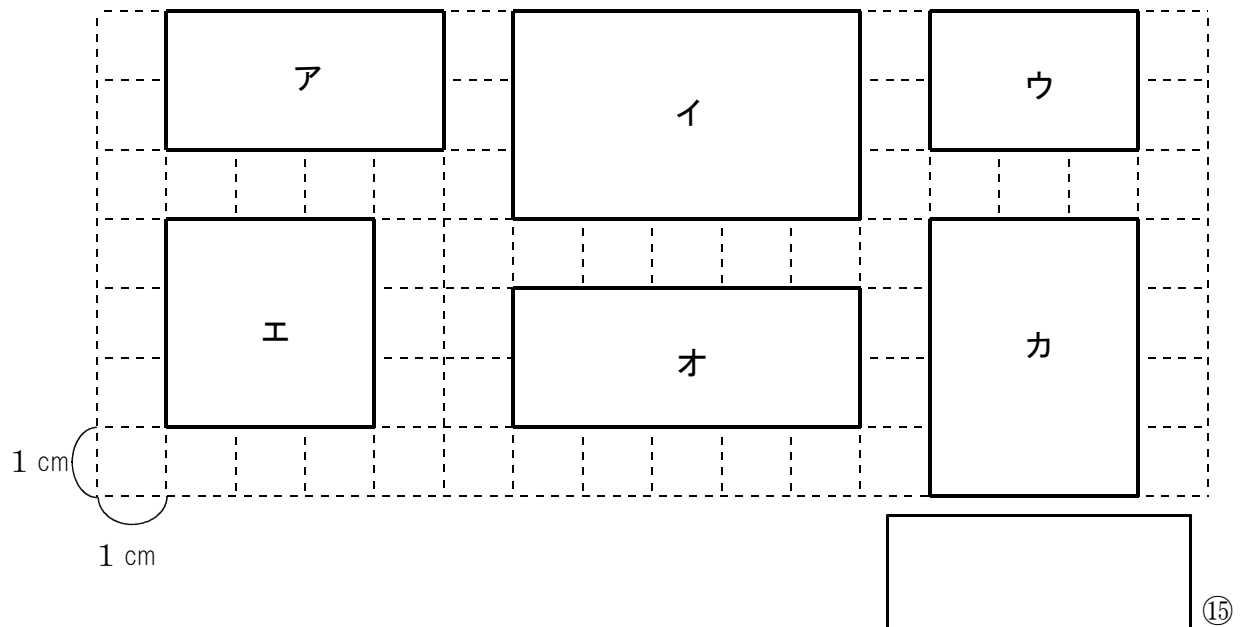
⑭

- 7 かなさんは、下のよう^{はこ}な箱を作るために、工作用紙に面をかきました。



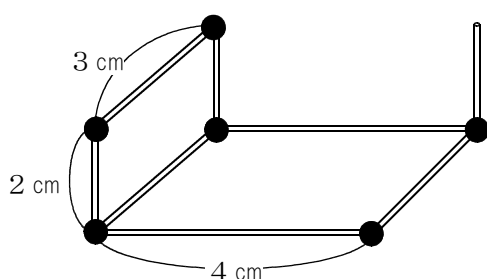
- (1) 箱を作るためには、面があと2つ必要^{ひつよう}です。どの形の面が必要ですか。

下のアからカまでのの中から正しいものを2つえらんで、記号を書きましょう。



- (2) つぎに、かなさんは、ねん土玉とぼうで、箱の形を作ります。作っていたら、ねん土玉とぼうがたりなくなり、下の図のように、と中までしか作れませんでした。箱の形を作るためには、ねん土玉とぼうがあとどれだけ必要ですか。

下の（ ）に必要な数を書きましょう。



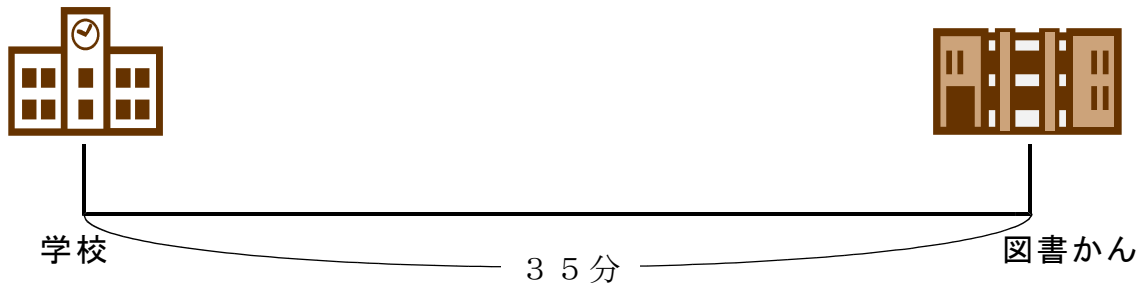
ねん土玉	()	こ
2 cmのぼう	()	本
3 cmのぼう	()	本
4 cmのぼう	()	本

⑮

8 かなさんのクラスは、図書かんの見学に行きます。

(1) かなさんの学校から図書かんまで歩いて35分かかります。

午前9時20分までに図書かんに着くためには、おそくとも午前何時何分までに学校を出発すればよいでしょうか。



午前 時 分

17

(2) 図書かんに着いて休けいした後、午前9時30分から午前11時20分まで学習する予定です。

図書かんでは、午前9時30分から15分間、本のかり方の説明を聞いた後、みんなで20分間、図書かんの見学をしました。その後、図書かんを出る午前11時20分までが自由に見学できる時間です。自由に見学できる時間は、何時間何分ですか。

下の数直線や言葉、式をつかってもとめ方を説明しましょう。

午前9時30分 午前11時20分

答え 時間 分

18

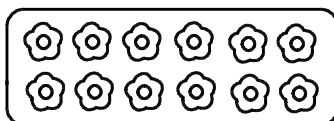
9 かけ算九九の^{がくしゅう}学習をしたかなさんとあきらさんは、 14×6 の答えを九九の表からかんたんにもとめられないか話し合っています。

(1) かなさんは、右の九九の表を見て、
「2のだんの答えと3のだんの答えをたすと、5のだんの答えになっている。」ことに気づきました。

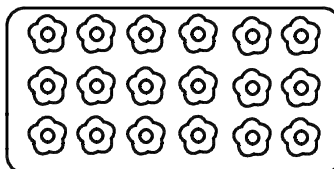
		かける数								
		1	2	3	4	5	6	7	8	9
かけられる数	1	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	2	2	4	6	8	10	12	14	16	18
	3	3	6	9	12	15	18	21	24	27
	4	4	8	12	16	20	24	28	32	36
	5	5	10	15	20	25	30	35	40	45
	6	6	12	18	24	30	36	42	48	54
	7	7	14	21	28	35	42	49	56	63
	8	8	16	24	32	40	48	56	64	72
	9	9	18	27	36	45	54	63	72	81

たとえば

$$2 \times 6 = 12$$



$$3 \times 6 = 18$$



$$5 \times 6$$

$12 + 18 = 30$ で、 5×6 の答えと同じになる。



かなさん

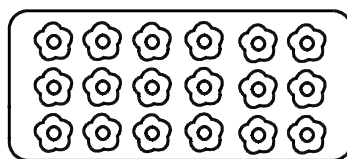
それなら、3のだんの答えと5のだんの答えをたすと、8のだんの答えになるのかな？



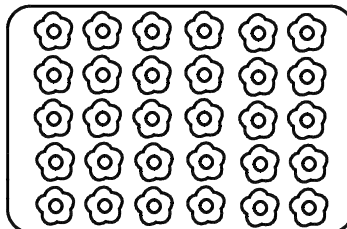
あきらさん

たとえば、 3×6 の答えと 5×6 の答えをたすと 8×6 の答えになるかどうか調べてみましょう。**ア**から**ウ**までには数、**エ**には式を書きましょう。

$$3 \times 6 = 18$$



$$5 \times 6 = 30$$



$$8 \times 6$$

ア + **イ** = **ウ** で、 **エ** の答えと同じになる。

ア	イ	ウ	エ

⑪

(2) かなさんとあきらさんは、同じようにして 14×6 の答えをもとめられないか話し合っています。

14×6 の答えも九九の表を使って答えをもとめられるかな？



14 を 5 と 9 にわけて、 5 のだんの答えと 9 のだんの答えをたすと、 14×6 の答えになるはずだ。



あきらさんの考えに合うように、下のおはじきの図を でかこみ、

に式と答えを書きましょう。

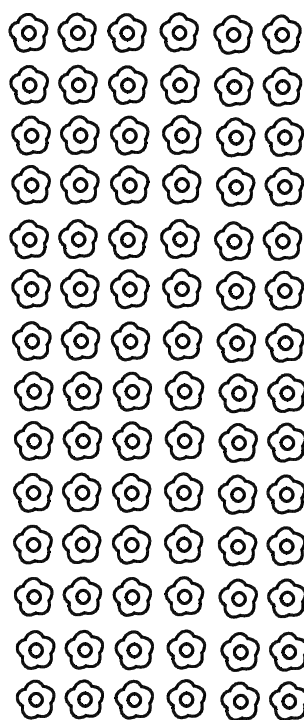
(式)

$$\boxed{} = \boxed{}$$

$$\boxed{} = \boxed{}$$

$$\boxed{} = \boxed{}$$

(図)



14×6

で、 14×6 の答えと同じになる。